

13 回グアム派遣に参加してたくさんのことを学びました。

最初に Christian と話したのは事前オリエンテーションで宿題に出された国際電話の時でした。私にとってその電話は相手の言っていることがわからないし自分の言いたいことが伝わらないというもどかしい状況が 30 分も続きものすごく長く感じました。そして私の中にあった不安をさらに大きくしてしまう出来事でした。事前オリエンテーションで元気なメンバーに励まされ少しは不安が消えるものの、Guam に向かう飛行機の中でも、その飛行機を降りるときも内心不安ばかりでした。

そんな私が空港の税関を抜けて 1 番はじめに目にとまったもの。それは私たち柏生の host family となる host friends でした。その時本当に Guam に来たのだという実感に加えて、Christian の顔を見て自然に不安が抜けました。もう「当たって砕けろ」で頑張らなきゃいけないという実感がわいてきたのかもしれない。

初日はそのまま恋人岬に行き、私は Christian がサッカーの練習ということで早退して Christian の家に行きました。Guam の家は 1 階だけなのに(実際はどうか分かりませんが)、日本より広く感じられるのが感動的でした。そして 2 日目は午前中 Saint Francis Catholic School の授業を受けました。3 限では自分のことについて色々質問されました。Guam 生は私の電子辞書のパネルに字を書くと読み取れるのを見て興味津々でした。最後の美術はハイビスカスの絵の色ぬりをしました。3 人くらいに絵が上手だと褒められたことが今でも忘れられません。そして午後にはパフォーマンス、その後 welcome party。夕飯を食べた後にみんなで volleyball をやりました。私は足を引っ張ってばかりでしたが楽しかったです。3 日目は観光をして 4 時くらいに終わり、ショッピングに。その翌日からはフリーディということで Christian のおばあちゃんの家へ行きました。行く前から食べてみたかったチャモロ料理のバナナドーナツをおばあちゃんが作ってくれました。作りたての味はで最高でした。家のすぐ前が海なので見ていると魚の群れが泳いでいる事を発見したり、海がエメラルドグリーンでどこまでも続いている先に島が綺麗に見えたり、綺麗な海の上に虹が出ていたりで日本では絶対に見る事ができないような素晴らしい光景・パラダイス(?) でした。私は広大な自然に囲まれた Guam の人が羨ましいです。そのあとに Gab Gab ビーチに行き水鉄砲で遊び、その後ボーリングに連れて行ってもらいました。その翌日の午前中は家の周りの自然探索(バナナやマンゴーの緑の実が生っている木、きれいな川など素敵でした)、Christian のいとこの誕生日 party。その時に久しぶりにかくれんぼ(hide-and-seek) をしました。本当に充実していて濃い時間を過ごしました。

グアムで過ごした日々を通して自然に恵まれ、人々もとてもやさしい Guam が大好きになりました。それから英語の大切さが分かりました。Christian が日本に来るまでに少しでも英語力をつけて日本のことをよく知ってもらいたいと思います。

とても長くなりましたがこのような体験をすることができたことにとっても感謝しています。それも KIRA の方々、団長の松本さん、学生リーダーの植尾さん、いつもハイテンションな 13 回生の皆、家族、たくさんの方々に支えがあったことだと思います。本当にありがとうございました。

